

つながり応援レポート



皆さまからのご寄付が 緊急支援／復旧支援を ともに支える チカラとなっています

■平成30年7月豪雨（西日本豪雨）被災地での活動

2018年7月12日より8月18日まで、継続してスタッフが現地入りし、認定NPO法人ピースウィンズ・ジャパン（PWJ）さん および パートナー団体の皆さんとともに状況調査や支援活動を実施しました。また、7月23日～26日には、愛知県幸田町職員3名の方々とも一緒に、活動を行いました。



7月14日 三原市の避難所3か所に物資運搬・ニーズ調査

7月15日 福山市内 状況調査

7月19日 尾道市内 状況調査

呉市



- 物資買い出し・ニーズ調査
7月20日 安浦まちづくりセンター
- 炊き出し（200食）への協力
7月25日 天応まちづくりセンター



7月12日 現地での情報収集を開始

7月13日 市内で活動するNPOの情報共有会議参加

倉敷市真備町



- ミニお茶会（愛知のお茶提供）
7月16日・21日・26日 園小学校
7月17日 二万小学校
8月17日～18日 園小学校
- 物資運搬・ニーズ調査
7月22日 園小学校、クリーンセンター
- 炊き出し（200食）への協力
7月27日 園小学校
- 「夏休みの夕べ」準備・運営サポート
8月17日～8月18日 園小学校



2018年は2名の方につながり応援サポーター（マンスリーサポート）にご加入いただきました。
米田正寛様、横山辰夫さま、月々の継続的なご寄付をありがとうございます。

西日本豪雨緊急支援へのご寄付をいただいた皆さまにも厚く御礼申し上げます。
株式会社豊田中央研究所アマチュア無線部様、中尾幸太郎様、佐藤優子様、石川広子様

PICK UP

どうして「ピースウィンズ・ジャパン」さんと一緒に活動したか？

西日本豪雨に限らず、愛知ネットが被災地支援を行う場合には、現地での『ニーズ』を受けて活動できるよう、現地との『つながり』をととても大切にしています。認定特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパンさんは愛知ネットとも被災地ともつながりの深い団体さんだったのです。

つながり① PWJと愛知ネット

愛知ネット設立15周年を記念して2014年に開催した「フレンドシップ防災デー」に協力いただき、以降も協力団体として連携を深めてきました。

つながり② PWJと被災地

広島県の神石高原町に本部を置くピースウィンズ・ジャパンさんは、災害発生直後から現地に入り、ヘリやボート、災害救助犬による救助や捜索などをされていました。

つながり③ PWJとSEMA

復旧後期にはSEMA（※）の加盟団体として、被災地での情報収集や物資運搬など、民間企業・他のNPOと連携した物資ニーズへの対応を断続的に実施されていました。

※SEMA（シーマ）：大規模自然災害発生時に、物資・サービスなどの支援をワンストップで提供する、日本初の民間主導による緊急災害対応アライアンス。日本国内の民間企業45社とNPO6団体が連携。2017年8月設立。